

経営学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ：経営史や経済史を中心に歴史分析を専門とする研究者を目指す学生、もしくは経営史を軸に独自の経営理念や経営手法を構築したい実務家志望の学生。

学年	1年	2年
主系列科目 (8単位)	経営史特殊研究(4) 日本経営史特殊研究Ⅰ(2) 日本経営史特殊研究Ⅱ(2)	経営史特殊研究(4) 日本経営史特殊研究Ⅰ(2) 日本経営史特殊研究Ⅱ(2)
関連科目(選択) (12単位)	一般経済史特論Ⅰ(2) 日本経済史特論Ⅰ(2) 西洋経済史特殊研究(2) 日本経済史特殊研究(2) 史学理論史学史研究(4)	
論文作成関連科目 (10単位)	経営史演習(4) 日本経営史演習(4)	経営史演習(4) 日本経営史演習(4) 研究指導Ⅰ(2)または研究指導Ⅱ(2)

- ・同一年度において、モデル表に記載の科目（科目名称及び単位数が同じもの）を重複して履修することはできません。なお複数年度で同じ科目の単位を取得した場合、修了に必要な単位数に算入されるのは、そのうちの1科目のみです。
- ・「一般経済史特論Ⅰ(2)」、「日本経済史特論Ⅰ(2)」、「西洋経済史特殊研究(2)」、「日本経済史特殊研究(2)」は経済学研究科開設科目です。また「史学理論史学史研究(4)」は人文科学研究科開設科目です。
- ・研究目標によっては、上記にない他の科目を履修するよう指導することがあります。